

建築コンペとは何か

2020年3月27日(金)

18:15~20:00

会場 JIA館 1F 建築家クラブ
(東京都渋谷区神宮前2-3-18)

参加費 500円(飲み物代を含みます)

参加登録 下記HPより(先着順50名様)

<http://atyam.net/jia.html>



多くの歴史に残る名建築を生み出してきた建築設計コンペ。近年日本では新国立競技場コンペが社会的な話題ともなりました。しかし「コンペを何のためにやっているのか」という問いに対し、建築界、そして社会は、明確な共通認識を持ちえていないのではないのでしょうか。それは建築設計の公共性、文化性についての社会的認識、すなわち建築の「価値」の議論とも不可分です。提案を競わせ、そこからひとつを選択するというようなイベントがなぜ必要なのか。コンペが消滅の危機にある今、歴史、制度といった多角的な視点から、その意味と今後の可能性についてディスカッションをおこないます。



パネリスト
倉方俊輔
Shunsuke Kurakata

建築史家。大阪市立大学准教授。日本建築家協会近畿支部副支部長。著書に『神戸・大阪・京都レトロ建築さんぽ』『東京モダン建築さんぽ』『伊東忠太建築資料集』『ドコモモン』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』など



パネリスト
山本想太郎
Sotaro Yamamoto

建築家。山本想太郎設計アトリエ。日本建築家協会関東甲信越支部デザイン部会長。東洋大学・工学院大学・芝浦工業大学非常勤講師。著書に『建築家を知る／建築家になる』『イラスト解剖図鑑 世界の遺跡と名建築』(監修・訳)など



コメンテーター
真壁智治
Tomoharu Makabe

プロジェクトプランナー。M.T.VISIONS主宰。キュレーションに『くうねるところにすむところ』『建築・都市レビュー叢書』など。著書に『アーバン・フロタージュ』『ザ・カワイイヴィジョン』『臨場 渋谷再開発工事現場』など

※ 継続職能研修 (CPD) プログラム
認定講習 ID:00308081 (2単位)
※ 一般公開イベントですのでどなた
でも登録・ご参加いただけます